

(案)

令和6年3月21日

塩尻市長 百瀬 敬 様

塩尻市総合計画審議会
会長 林 靖人

第六次塩尻市総合計画について（最終答申）

令和4年5月9日付け4企第34号で、貴職から諮問のありましたこのことについて8回の審議を重ねた結果、長期戦略及び第1期中期戦略の案がまとまりましたので、次の意見を付して別紙のとおり答申いたします。

- 1 「多彩な暮らし、叶えるまち。－田園都市しおじり－」とした目指す都市像、優先的に投資すべき分野と未来のありたい姿を描いた基本戦略、そして現在と未来の「市民」のウェルビーイング（身体的、精神的、社会的に良好な状態）に貢献する行政の使命等を定めた長期戦略を市政の基調に据えて、新しく価値を創造するパイオニアとして塩尻市を発展させることを期待します。
- 2 中期戦略は、長期戦略が描くありたい姿に至るための中期的目標や、目標に至るための課題や段階的ステップなどについて、行政だけでなく事業実施に係る関係者ともコミュニケーションしながら纏められました。これらを市内外の多様な主体と共有しながら展開するとともに、課題の深掘りや捉え直しを随時行い、実践していくことを期待します。
- 3 主要な政策・施策へ絞り込んだ中期戦略の中でも、長期戦略に掲げた未来のありたい姿を実現し社会変化へ機敏に対応するために、人的資源も含めてとりわけ重点投資していく取組や、塩尻市のイメージや価値を特に高めて塩尻ブランドを向上させる取組を明示し、成果に繋げていくことを期待します。
- 4 中期戦略の進ちよく管理にあたっては、取組（プロセス）の評価・検証に留まらず、成果指標の動向を含めた施策体系（セオリー）の評価・検証を行い、加えていく・変えていく・減らしていくことについて行政外部を含めた効果的な評価・検証を行うマネジメントを推進してください。